

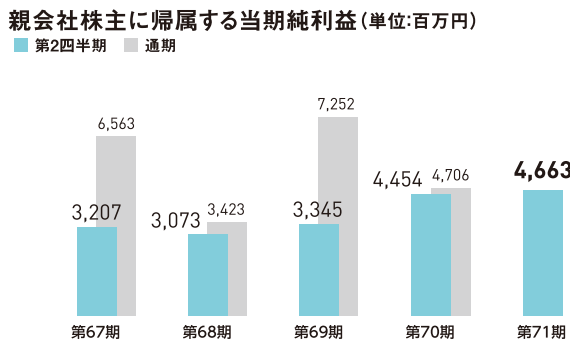
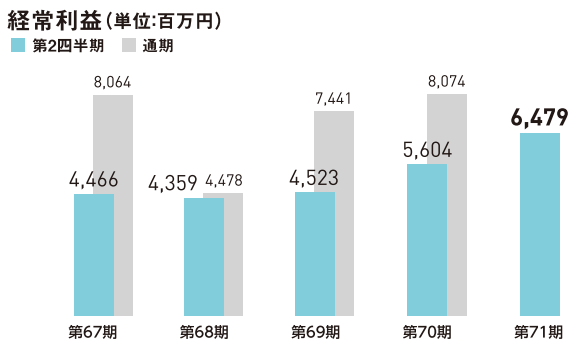
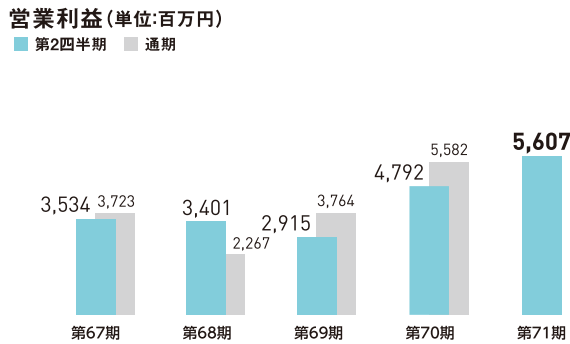
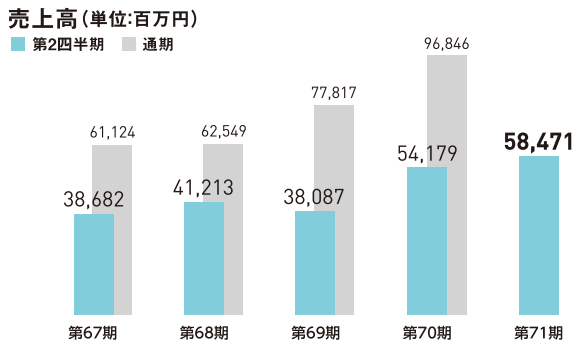


2019年5月7日、クミアイ化学工業70周年を記念し、ザ・プリンスパークタワー東京にて式典を開催いたしました。特別映像の上映からはじまり、社長のスピーチ、社員の親睦イベントと続き、70年の歴史を振り返るとともに、未来を目指し一致団結する会となりました。

国内の全事業所から役職員が一堂に会する機会としては初の試みであり、「日本一幸せな会社」を目指すというコンセプトのもと、会場は未来への団結という熱気とともに、「クミアイ化学工業」らしい和やかな雰囲気になりました。

当期経営成績

主力剤アクシーブの販売拡大等により営業利益17%増(前年同期比)



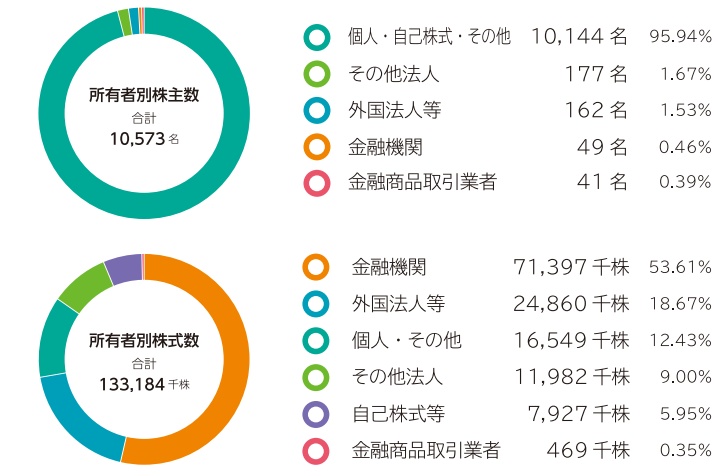
株式情報/会社情報

(2019年4月30日 現在)

■ 株式の状況

発行可能株式総数 200,000,000 株
発行済株式の総数 133,184,612 株
株主数 10,573 名

■ 株式分布状況



■ 会社概要

会 社 名 : クミアイ化学工業株式会社
設立年月日 : 1949年6月20日
資 本 金 : 4,534 百万円
事 業 内 容 : 殺虫剤・殺菌剤・除草剤などの農薬の製造・販売
有機中間体・アミン硬化剤等の化成品の製造・販売
従 業 員 数 : 1,672名(連結) (2018年10月31日 現在)
本社所在地 : 〒110-8782 東京都台東区池之端一丁目4番26号

■ 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
全国農業協同組合連合会	26,527	21.17
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	7,858	6.27
CGML PB CLIENT ACCOUNT/ COLLATERAL	7,570	6.04
農林中央金庫	6,117	4.88
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	5,623	4.48
共栄火災海上保険株式会社	4,381	3.49
静岡県経済農業協同組合連合会	2,770	2.21
スルガ銀行株式会社	2,342	1.86
第一生命保険株式会社	2,080	1.66
日本曹達株式会社	1,928	1.53

(注) 1. 持株数は千株未満を切捨てて表示しております。
2. 当社は自己株式7,922,823株を保有しておりますが上記の大株主から除いております。
3. 持株比率は、自己株式(7,922,823株)を控除して計算しております。

株式メモ

事 業 年 度 : 11月1日から翌年10月31日まで
定 時 株 主 総 会 : 毎年1月中
株 主 名 簿 管 理 人 : 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先(郵送先) : 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
基 準 日 : 定時株主総会については10月31日、
その他必要があるときは、
あらかじめ公告する一定の日
公 告 の 方 法 : 電子公告により行う
公告掲載URL
<http://www.kumiai-chem.co.jp/>
(但し、電子公告によることができない事故、
その他やむを得ない事由が生じたときには、
日本経済新聞に公告いたします。)

株式に関するお手続き等について

当社株式のお手続き窓口とお問合せ先は次のとおりです。

お手続き窓口及びお問合せ先		
●まだ受け取ってられない配当金の受領に関するお手続き及びそのご案内		
●特別口座に関する振替請求、単元未満株式の買取請求・買増請求、配当金の受領方法の指定、住所等の変更の各お手続き		
●株主名簿にご登録の配当金受取方法に関するご案内		
●株主様宛郵便物の発送と返戻に関するご案内		
●特別口座に関する各お手続き及びそのご案内		
お手続き窓口	三菱UFJ信託銀行株式会社	全国本支店の窓口
お問合せ先	三菱UFJ信託銀行株式会社	
	各種お問合せ	0120-232-711
インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufig.jp/daikou/		

- お取引の証券会社等に開設されている振替口座に預託されている当社株式に関する単元未満株式買取請求・買増請求、配当金の受領方法の指定、住所等の変更の各お手続き
- 上記の各お手続きに関するご案内

お取引口座を開設されている証券会社等にてお手続き又は
お問合せをお願いします。

IR情報を当社ホームページでご覧になれます。

ホームページアドレスは次のとおりです。
<http://www.kumiai-chem.co.jp/>



クミアイ化学工業株式会社

本社 東京都台東区池之端一丁目4番26号
※この株主通信に関するお問合せは下記までお願いいたします。

広報・IR 課 03-3822-5036



未来を拓く Create the Future

クミアイ化学工業株式会社は、「農家のための農業製造」を掲げ

1949年6月20日に庵原農業株式会社として設立し、今年で70周年を迎えます。

1968年にクミアイ化学工業株式会社に商号変更し、昭和から平成そして令和へ、

20世紀から21世紀へと長い歴史を歩んでまいりました。

不安定な世界情勢や自然災害、農業施策の変化等、

幾度もの苦難の時代を、海外進出や研究開発に重きを置いた経営で乗り越えることができました。

近年では、新農業創製の成果である畑作・芝用除草剤アクシーブの開発が、業績をグローバルで牽引し、

8期連続の増収や、最高益更新に導きました。

2017年にはイハラケミカル工業株式会社と経営統合を行い、農業事業だけでなく化成品事業を第二の柱にする等、

事業基盤のさらなる強化を図っております。

2019年にはエフィーダ剤、ピラキサルト剤を国内市場に投入、

開発パイプラインには、次世代に向けた殺菌剤、殺虫剤の候補が揃っており、これからのさらなる発展が期待できます。

今年度は、中期経営計画の2年目として、

新生クミアイ化学グループとして初の連結売上高1,000億円達成を目指しています。

続く2020年には連結売上高1,160億円、営業利益90億円を目標にしています。

さらに、長期ビジョンとして、その先の2022年には、連結売上高 1,400億円以上を目指します。

未来を拓く — Create the Future

70周年目の今だからこそ、このスローガンのもと、70年に亘る先人の苦勞に思いを馳せ、

歴史から学びながら革新を重ねることで礎を基にさらに強化し、

発展させていくことを我々の使命として、歩んでまいります。

代表取締役 社長

小池好智

- 1949年6月 清水市柑橘同業組合から「庵原農業株式会社」設立
- 1959年4月 国産農業第1号「アソジン」の開発
- 1965年3月 水稲用殺菌剤「キタジン」の開発
- 1965年11月 「イハラケミカル工業（株）」の発足
- 1968年10月 東亜農業（株）との経営統合「クミアイ化学工業（株）」の誕生
- 1969年9月 水稲用除草剤「サターン」の開発
- 2000年9月 「豆つぶ剤」の開発
- 2011年11月 畑作・芝用除草剤「アクシーブ」の開発
- 2017年5月 イハラケミカル工業（株）との経営統合「新生クミアイ化学工業（株）」の誕生
- 2019年6月 クミアイ化学工業（株）創立70周年



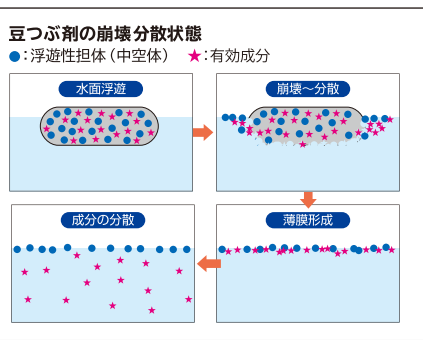
国内農業市場で、未来を担う。

Create the Future

豆つぶ剤と農業用ドローンで、スマート農業に参画。

農業就業人口の大幅な減少と高齢化が進む日本では、生産性の向上が喫緊の課題としてあげられます。作業の効率化を図るために、ロボット技術やICTの先端技術を活用したスマート農業の導入が進み、2017年の国内市場規模は128億9000万円でしたが、2024年には387億円にまで拡大すると予測されています。

当社では、農業用ドローンメーカー「ナイルワークス」に出資し、独自製剤である「豆つぶ剤」との組み合わせでスマート農業に参画してまいります。ナイルワー



豆つぶ剤と従来の粒剤の比較（拡大図）

新開発のエフィーダ、国内で続々販売開始。

当社が開発した新規水稲用除草剤エフィーダを混合母剤として、今年度より国内で3商品の販売を開始しています。エフィーダは、広葉雑草、カヤツリグサ科雑草などの幅広い草種を防除でき、また現在水稲栽培で問題となっている抵抗性雑草に高い効果を示します。水稲に対して高い安全性があるため、主食用品種のみならず、飼料米、酒米等、品種を問わず適用できます。

3成分配合で幅広い効果のある「エンペラー」、水稲に対する安全性が非常に高い「ペルーガ」、地域限定商品となる「アバンティ」、初年度ではありますが3商品の普及が順調に進んでおります。この他にも、エフィーダを母剤とした様々な混合剤の開発を進めております。



クスは、「空からの精密農業」をビジョンとして掲げ、センチメートル精度で完全自動飛行する農業用ドローンの開発を行い、今年より量産を開始しました。当社の「豆つぶ剤」は、軽量で拡散性に優れていることから、ドローン散布との相性がよく、稲作の省力化への貢献が期待されています。農水省は農業用ドローンの2022年までの普及目標を2018年の50倍となる100万haに広げるとしており、今後著しい拡大が見込める分野であると予測されます。



抵抗性ウンカ類に効く3剤発売。

ウンカ類の防除に主眼を置き、新規殺虫剤ピラキサルトを含有した水稲育苗箱施用剤として3商品の販売を開始しました。既存薬剤に抵抗性を示すウンカ類に長期間安定した優れた効果を示します。「フルスロツトル」「アンコール」「ゼクサロンパディート」の3商品につぎまして、九州をはじめとする被害の重大な地域での普及推進を図っております。



坪枯れ被害



トビイロウンカ

化成品事業で、未来の価値を生み出す。

Create the Future

経営統合により、化成品事業を強化。「ケイ・アイ化成」がグループの成長を牽引。

2017年の経営統合により、化成品事業はクミアイ化学工業の第二の柱と位置づけられています。シナジー効果の早期発揮を目指し、「化成品事業最適化プロジェクト」を設置。これまでの各グループ会社の緩やかなライアンスから、同じ方向性を持つ強固なグループ事業体へと変化を図っております。

グループ企業それぞれが、独自の技術を強みとして事業を展開していますが、グループ全体として機能性材料分野の拡大を方針として掲げていきます。グループ全体の化成品事業を牽引するのは、昨年、タイで生産拠点を立ち上げたアラミド繊維原料であるクロロキシレン

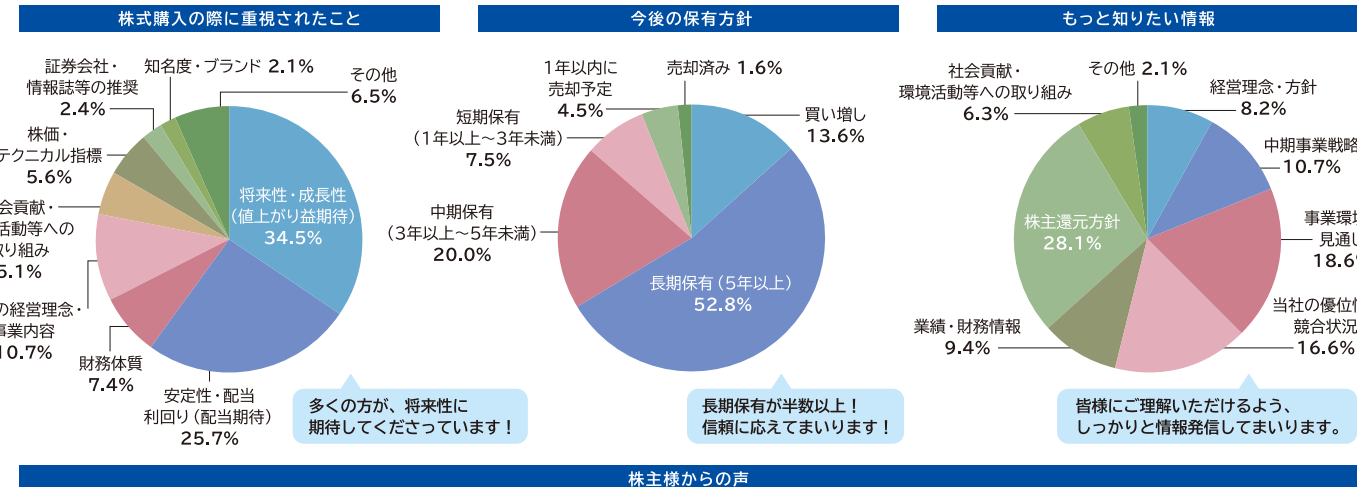
誘導体とならび、「ケイ・アイ化成」が手掛ける高耐熱樹脂向けのビスマレイミド類。ビスマレイミド類は、その高い耐熱性から、航空産業や半導体等で使用され今後も大きな需要が見込めます。「ケイ・アイ化成」では2015年に新規合成設備（マルチプラント）を新設・稼動。独自の耐熱高分子原料の製品類や受託合成を主体に事業拡大を図っており、そのほか医薬・農業中間体、ポリマー原料、染料原料、化粧品原料、触媒などのファインケミカル製品を提供しています。化成品事業のほか、微生物の特徴を活かした安全性の高い製品の提供を行うバイオ事業や、工業用途、おしぼり除菌、浴場・医療器具消毒等に幅広く利用される産業事業も行っています。



株主の皆様と、実り多い未来を目指す。

Create the Future

株主様アンケート（調査期間 2019年1月25日～2月28日）集計結果 株主様アンケートへのご協力ありがとうございました。



株主様からの声

株価上昇と高配当を切に願います。 海外事業拡大に期待しています。 創立70周年、おめでとうございます。さらなる発展を期待します。

イハラケミカル工業との経営統合や新製品開発に大変興味を持っています。着実なる成長発展を祈ります。 株主を重視し、内部留保はほどほどにして、株主還元を強化する必要がある。それが、企業価値の評価につながる。

3年から5年くらい保有したら株主優待を付与してみてもいいでしょうか？ 安定株主が増えると思いますけど。 若手農業経営者の為に頑張ってください！

たくさん貴重なご意見、感謝いたします。株主の皆様のお声をもとに、よりよいクミアイ化学工業を目指してまいります。